

コロナウイルス文献情報とコメント(拡散自由)

2024年1月6日

新型コロナなどの感染症対策が重要：能登半島地震

【松崎雑感】

災害と感染症は、裏腹の関係です。冬期間、インフルエンザと新型コロナの呼吸器感染症ダブルパンデミックの焦点は、地震に襲われた能登半島北部にあります。三密を回避できず、除菌消毒が出来きず、栄養、睡眠、休息、リラックス、適度の運動、ストレスなどの健康増進因子のすべてが実行不可能な状態に陥り、適切な医療ケアを受けることが不可能な被災者の皆様の健康がとても心配です。政府は被災した人々の命と暮らしを守るために、「はっちゃきこいて」対策を行うべきです。私は、被災人口が10万人「に過ぎない」と言うことで、政府とマスメディアの対応が実に冷淡だと思っています。もし東京青梅市（人口13万人）で災害が起きて、数百人が生き埋めになった場合、政府とマスメディアは同じ対応を行うのでしょうか？「必死こいて」救出作業キャンペーン番組を行うのではないのでしょうか？首都圏から遠く離れた「僻地」の人々の命はどうしてもよいと思っているように思います。皆様はどうお考えでしょうか？

能登半島地震の被災地では、消化器感染症だけでなく、呼吸器感染症、すなわちインフルエンザと新型コロナウイルス感染症が増える恐れがあります。すでにその兆しが報道されています。

[避難所で新型コロナ3人感染 石川・穴水町 能登半島地震（毎日新聞） - Yahoo!ニュース](#)

石川県能登地方を震源とする地震で、同県穴水町は6日午前に関われた県の災害対策本部会議で、町内の避難所1カ所で、3人の新型コロナウイルス感染者が確認されたと明らかにした。

参考：石川県昨年未までの新型コロナ感染状況です

新型コロナウイルス感染症の県内の患者発生状況等 | 石川県 (ishikawa.lg.jp)

<直近5週間の患者報告数>

2023年48週～52週

上段：定点(48医療機関)からの患者報告数

下段：定点あたり(1医療機関あたり)の患者数

	定点報告					参考 定点数
	48週	49週	50週	51週	52週	
	11/27～12/3	12/4～12/10	12/11～12/17	12/18～12/24	12/25～12/31	
石川県	152	176	217	227	233	48
	3.17	3.67	4.52	4.73	5.42	
金沢市	43	59	70	75	71	17
	2.53	3.47	4.12	4.41	4.18	
南加賀	31	38	38	35	46	10
	3.10	3.80	3.80	3.50	4.60	
石川中央	34	41	62	56	68	11
	3.09	3.73	5.64	5.09	6.18	
能登中部	32	31	40	52	48	6
	5.33	5.17	6.67	8.67	9.60	
能登北部	12	7	7	9	0	4
	3.00	1.75	1.75	2.25	0.00	

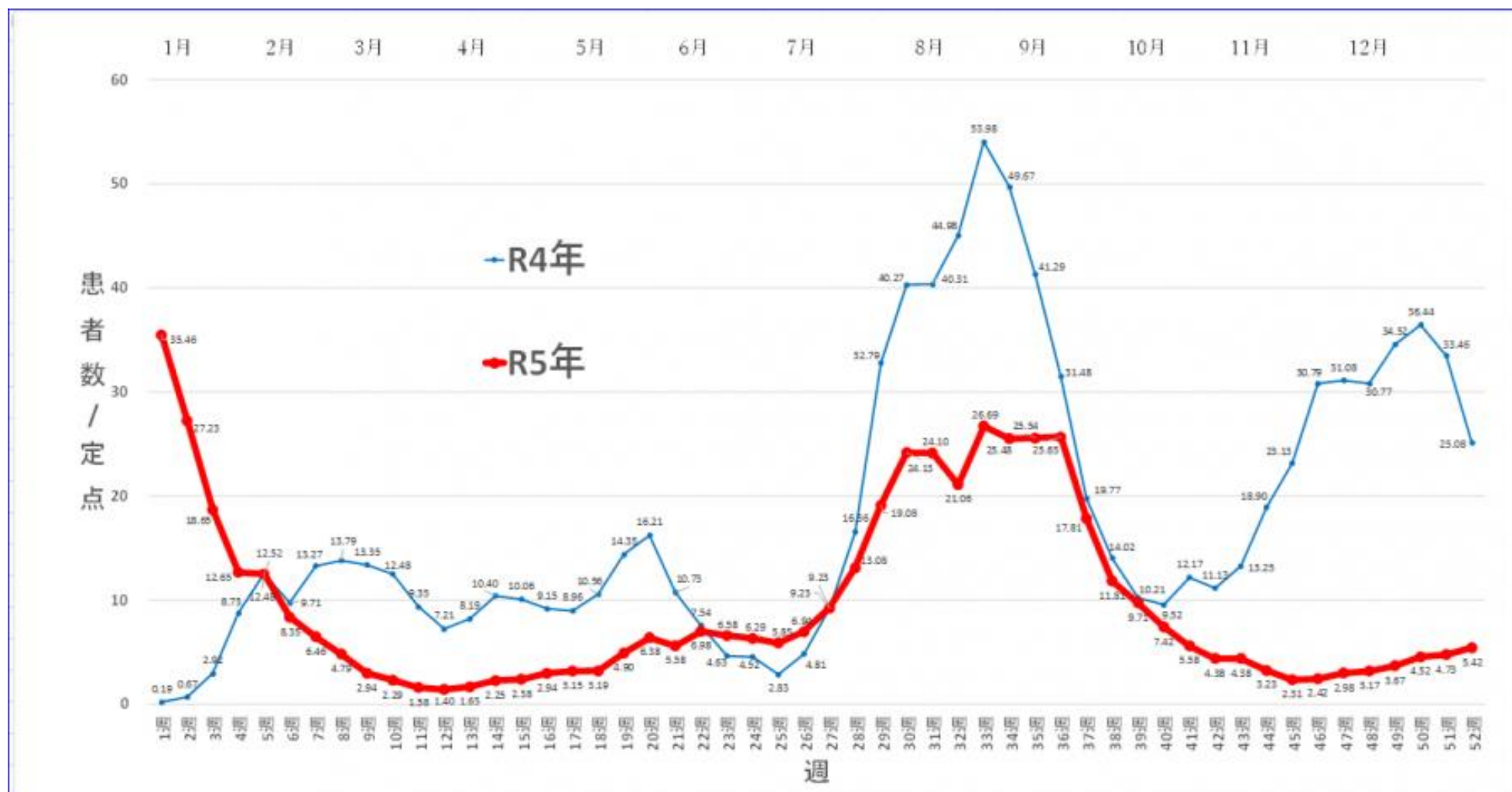
※52週の報告医療機関数：43施設

金沢市：17施設 南加賀：10施設 石川中央：11施設 能登中部：5施設 能登北部：0施設

参考：昨年末までの時点で、石川県全体では、新型コロナウイルス感染が増加傾向にありました

< 定点あたりの患者数の推移（県全体） >

※R5.5.7までの数値は、5類移行前のデータに基づいた参考値となります。



参考：震災の激しかった「能登北部」の新型コロナ感染状況の、昨年未までのトレンドです。

新型コロナウイルス感染症

保健所区域の地域別新規感染者数の状況

※医療機関所在地に基づく

(単位：人)

		4/3~4/9	4/10~4/16	4/17~4/23	4/24~4/30	5/1~5/7	17-18週比較
	管轄区域	R5.14週	R5.15週	R5.16週	R5.17週	R5.18週	前週比
石川県(計)	-	637	737	998	931	1,005	74
金沢市保健所	金沢市	240	255	322	382	417	35
南加賀保健所	小松市、加賀市、能美市、川北町	156	213	277	218	204	▲14
石川中央保健所	白山市、かほく市、野々市市、津幡町、内灘町	161	193	227	230	225	▲5
能登中部保健所	七尾市、羽咋市、志賀町、宝達志水町、中能登町	45	43	102	49	72	23
能登北部保健所	輪島市、珠洲市、穴水町、能登町	4	3	15	7	22	15
陽性者登録・フォローアップセンター	-	31	30	55	45	65	20

